

授業概要 (シラバス)

専門学校日本ホテルスクール

■科目基本情報

科目番号	MS603	分類	講義科目
授業科目名	ブライダルコーディネート	英文授業科目名	Bridal Coordination
年度	2025年度	年次	昼間部 2年 ブライダル科
開講学期	後期	授業の方法	講義
単位数	1単位	年間授業時間数	28.8時間
科目区分	専門科目	授業コマ数	24コマ
担当教員名	塚本 真央	実務経験あり	
経歴	本校卒業後、都内のレストランでウェディングプランナーを経験。勤めていた5年間、約350組の結婚式を担当。プランナー業務だけでなく、宴会キャプテン、司会、介添え、レストランサービスをマルチに経験。葬祭の経験も持つ冠婚葬祭のスペシャリスト。1級ブライダルコーディネート技能士。		

■授業・科目情報

学習目標	模擬披露宴制作を通して、総合的なプロデュース力を養う。2年間の総まとめとして、ブライダルにおける専門知識、プランニング力、オペレーション力を発揮します。チームごとに与えられた架空の新郎新婦に対してプランニングを行い、会場コーディネート、衣装選定、ヘアメイク、接客を自ら実施する。		
教科書	なし		
授業計画	回数	内容	
	1	授業説明/オリエンテーション	
	2	プランニングとは	
	3	企画会議①新郎新婦理解	
	4	企画会議②コンセプト決め	
	5	企画会議③演出決め	
	6	企画会議④進行内容決め	
	7	オペレーションとは	
	8	企画会議③キャプテン、サービスについて	
	9	企画会議④介添え、衣装スタッフについて	
	10	企画会議⑤カメラマン、映像クリエイターについて	
	11	企画会議⑥司会者、音響、照明について	
	12	中間報告:方向性を決める	
	13	手配物とは	
	14	企画会議⑦招待状	
	15	企画会議⑧席札、席次表	
	16	企画会議⑨会場コーディネート、装花	
	17	リハーサル①	
	18	リハーサル②	
	19	リハーサル③	
	20	リハーサル④	
	21	リハーサル⑤	
	22	本番①	
	23	本番②	
	24	振り返り	
授業の進め方	個人ワークを行い自身の考えを持ち、チーム内でブラッシュアップをさせていく。発表に必要な役割の構成と役割別目標&スケジュールに沿った進行をする。		
試験の実施方法	出席状況、自己評価、他己評価、貢献度に応じて評定を決定する。		
成績評価方法	本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。 ①試験得点 = 50% (10ポイント) ②出席率 = 50% (10ポイント) 上記の2つの項目をそれぞれ10ポイント(合計20ポイント)に置き換えて、そのポイントに応じてA,B,C,D,F評定を決定する。 尚、前提基準として①試験全体平均点の50%未満。または②出席率の50%未満に該当する場合には「F」評価とするが、通年教科の後期学年末の評価については、前期および後期全体の状況をもって算出する。		
関連科目	『ブライダル総論1』『ブライダル総論2』『ブライダルマネジメント』『ブライダルマーケティング&セールス』		
参考書			
学生へのメッセージ	1年次のブライダル関連授業で学習した内容を基本に、クラス内で班分けしたグループ毎に、挙式、披露宴の企画、プラン作成を行いません。ウェディングのテーマ、内容、進行、参加人数、年齢構成、会場レイアウトなどを決め、グループ内で役割分担をしてオリジナルウェディングを組み立てていきます。		

以上